

雲仙市観光マーケティングレポート 2025年6月号

UNZEN City Tourism Marketing Report

2025 June

今月の風景 富津弁天公園

一般社団法人 雲仙観光局

UNZEN Destination Service



INDEX

今月のサマリー

今月の日別訪問者推移

年間訪問者数推移

今月のブロック別訪問者割合

今月の訪問者属性

今月の発地×年代比率

他都市比較

今月の特集【雲仙市の夏休み観光客を徹底分析】

サキドリトレンド【サキドリトレンド 長崎の夏休み】

雲仙観光局活動報告

【今月の観光動向と梅雨期傾向】

訪問者数は引き続き好調

5月も前年同数（約19万人）で推移しており、**日・祝の訪問が大きく増加**（前年同月比129%）している点が特徴。

属性分析：50代以上が過半数、男性優位

来訪者の67%が男性、年代別では50代以上が全体の50%を占める構成。
地域別では、関東圏からの来訪者は年齢が高め、九州圏内では男性の若年層の比率がやや高い傾向が見られる。

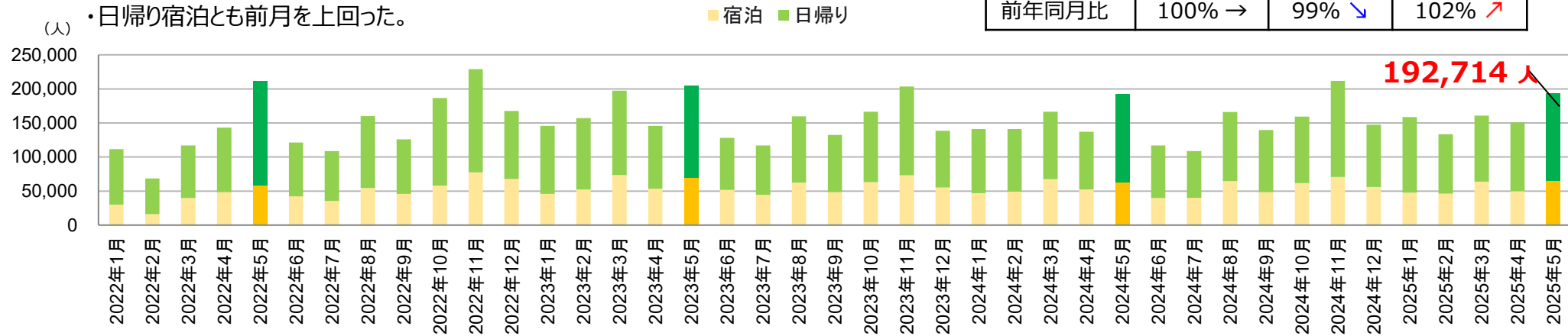
夏期の訪問者像：ファミリー層×女性が強み

夏休み期間（7～8月）は40代中心のファミリー層と女性の比率が高く、幅広い年代にバランスよく支持されている。
他エリア（湯布院・別府など）と比べても、ミドル層の女性へのアプローチが効果的に働いている。

年間訪問客数推移（2022年からの推移）

- 2025年5月の訪問者数は約19万人と前年とほぼ同数値となった。
（前年同月比100% 2024年5月192,682人）
- 日帰り宿泊とも前月を上回った。

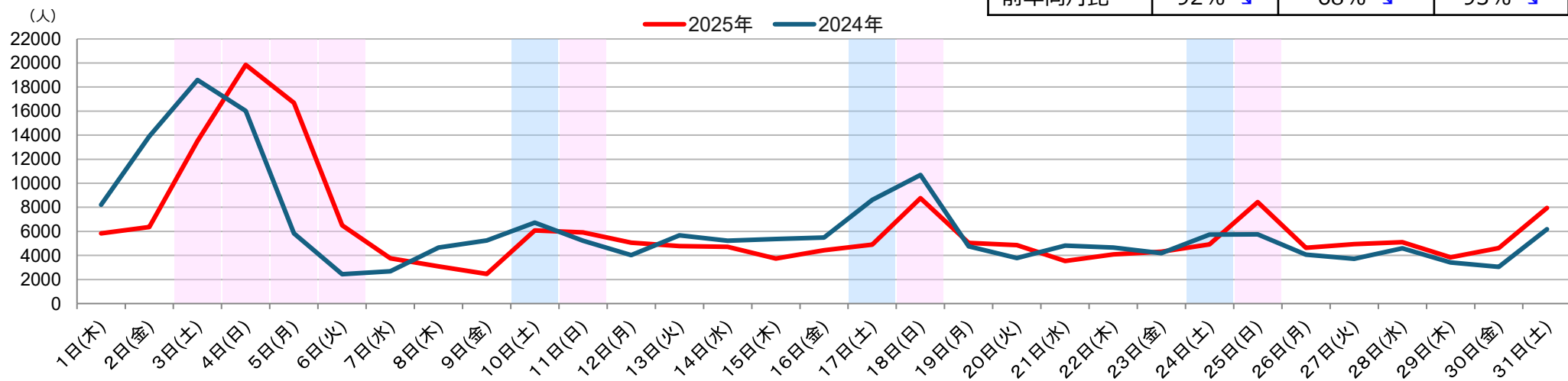
訪問客数	全体	日帰り	宿泊※
前月比	128% ↑	127% ↑	130% ↑
前年同月比	100% →	99% ↓	102% ↑



5月の日別訪問客数推移

- 祝日が土日を含め続き連休となったことにより、日・祝の数値が前月と比較し大幅に増加。

	平日	土曜	日・祝
今月平均	4,446人/日	4,789人/日	10,094人/日
前月比	117% ↑	70% ↓	129% ↑
前年同月比	92% ↓	68% ↓	93% ↓



※延べ宿泊滞在数（例1名が2泊3日の場合は3名とカウント）

資料）おでかけウォッチャー、入湯税実績より推計

モデル観光地事業 海外の旅行会社を招聘したツアー

6/9(月)～11(水)までの3日間、アジア圏(シンガポール、中国、香港、台湾)の旅行会社や雑誌の編集者など、5名の方にご参加いただきました。下記のスケジュールで雲仙市内の事業者様を巡りながら様々な体験をしてもらいました。

【1日目】

- ・竹田かたつむり農園 野菜収穫体験
- ・雲仙福田屋 香ふくでの天ぷらランチ
- ・旧八万地獄で地熱を感じながら星空観賞
- ・雲仙武者行列 伝統文化体験・侍体験の紹介

【2日目】

- ・天洋丸 漁師体験
- ・オーガニック直売所タネト野菜などの食材調達
- ・湯宿 蒸気家 蒸し料理体験
- ・雲仙地獄めぐり
- ・白雲の池散策
- ・天幕レストラン
(本来は白雲の池を予定していましたが、雨天のため雲仙観光ホテルにて開催)

【3日目】

- ・猪原金物店 見学
- ・フェリーに乗って熊本へ

※雨天のため一部内容は変更しております。

毎年3月下旬に千々石町で開催されている「観櫻火宴」。松明を片手に桜咲き誇る橋公園を練り歩く、県内最大の火祭りです。

観櫻火宴のPRをメインとして今回のツアー参加者と地域の方で甲冑を着て、雲仙地獄を練り歩きました。これをきっかけに、今後は一般の方向けにも甲冑体験ができるよう、観櫻火宴実行委員会と協力して販売につなげていきます。



本来は、「天幕レストラン」の原点ともいえる白雲の池での開催を予定しておりましたが、当日はあいにくの雨模様。急遽、会場を雲仙観光ホテルへと変更し、趣ある空間の中で、特別な一夜の美食体験が繰り広げられました。

今回ご提供したのは、島原半島産の食材をふんだんに使用したフルコースディナー。ドリンクも含むこだわりの一品一品で構成されており、雲仙市の魅力を最大限に引き出すラインナップとなりました。

会場が変わっても、料理に込められた想いは変わらず。この土地の恵みと人の技が織りなす、一期一会の食のひとときとなりました。

有明ベイサイドをもっと好きになるワーキングを行いました！

ワーキングとは？

雲仙市内外を問わず様々な人が集まり、それぞれの悩みや課題を共有して話し合い、具体的な解決方法や新たなチャレンジを導き出す活動のことです。今回は、有明ベイサイド（愛野町、吾妻町、瑞穂町）をもっと好きになるワーキングと題して、約1年をかけて、愛野町、吾妻町、瑞穂町のエリアの資源や残すべき物語を整理し、「有明ベイサイドのインタープリテーション全体計画」を作成すること、そして、有明ベイサイドエリアの新しい体験商品やサービスを生み出すことを目的としています。

第1回は、6/20(金)に愛の夢未来センターホールにて行われ、56名が参加されました。有明ベイサイド（愛野町、吾妻町、瑞穂町）にどんな魅力や資源があるのかをわいわい楽しく出し合った結果、壁いっぱい196個もの資源が貼り出され、3エリアの特徴も垣間見ることができました。次回はさらに、深く資源を掘り起こしていきます。詳しくは「雲仙ポータル 有明ベイサイド」で検索し、記事をご覧ください。



**第2回参加者募集中！
どなたでもかまいません**

7月18日(金)

13:30～16:00

吾妻ふるさと会館 研修室1



申込フォームこちらから↑

環境省の国立公園感動体験・アドベンチャートラベル創出事業のキックオフミーティングが行われました！

6/2(月)~4(水)にかけて、環境省の国立公園感動体験・アドベンチャートラベル創出事業のキックオフミーティングが雲仙で開催されました。採択された全国13地域から約40名が参加し、各エリアの事業内容を共有したほか、自然トレッキングや漁業体験など雲仙の観光コンテンツを実際に体験して意見交換を行いました。雲仙観光局は、雲仙天草国立公園エリアとして申請を行い、ガイド育成やコンテンツ造成を計画。今後実施を進めてまいります。

平成新山を背後に集合写真を撮る参加者→



出張！よろず相談窓口の様子

6/17(火)、国見地区にて窓口を設置。予約は無かったため、国見の宿泊施設等を回らせていただきました。お話を伺う中で、Instagramでの宣伝を効果的にしたいけれど続けづらい、FacebookとInstagramの連携の詳細を知りたい、Googleビジネスプロフィールについて詳しく知りたいなど、SNSに関するお悩みが多く聞かれました。日常の小さなことでも、相談できる機会をどんどん作っていきたいと思います。

次回：7月15日(火)13:00~16:00 小浜温泉観光案内所の2階の予定です。

お待ちしております。



予約フォームは
こちらから⇒

1年間の予定も書いてあります。
ぜひお気軽にご予約ください。



雲仙市観光マーケティングレポート 2025年6月号

一般社団法人 雲仙観光局 UNZEN Destination Service

〒854-0621 雲仙市小浜町雲仙320番地 TEL : 0957-73-3639 FAX: 0957-73-3620

(公式URL) <https://unzen-dmo.com> (全員集合！雲仙ポータル) <https://www.unzen-portal.jp/>

【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

本資料は、一般社団法人 雲仙観光局の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当局までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。
※お問い合わせ先：雲仙観光局／ブランディング・マーケティング部（担当：黒原・白濱・金澤）
本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまのご判断でご利用ください。

Find UNZEN 雲仙観光情報サイト
| 自分らしい雲仙を見つける |

